

健康福祉部薬務課

松田 卓也

平成23年度入庁

薬剤師

異動経歴

H23年採用	安房健康福祉センター
H26年	衛生研究所
H28年	長生健康福祉センター
H31年	健康福祉部薬務課



Q1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

医療に必要な血液量を確保するため、献血推進計画を策定するほか、少子高齢化に伴い献血可能人口が減少する中、必要な血液量を継続的に確保するため、若年層に対し、献血啓発活動や献血思想の普及を行っています。

コロナ禍において従来のような献血の協力が得られない中、関係団体や学校等に協力を依頼し、献血者数を確保できていることにやりがいを感じます。

Q2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

薬剤師というと病院や薬局で働いているイメージですが、行政の薬剤師の業務内容は、薬事衛生、食品衛生や環境衛生等、多岐にわたります。幅広い分野で活躍でき、様々な職種の方と一緒に仕事をすることができることに魅力を感じ志望しました。また、生まれ育った千葉県で働きたいと思ったことも志望理由の一つです。

Q3 職場の雰囲気について教えてください。

薬務課は、ほとんどの職員が薬剤師という特徴的な職場です。

年齢もバランスよく配置され、若い職員もいます。各自の担当業務がありますが、自分だけでは解決できない事例も多いため、担当間の協力が不可欠です。薬務課は担当を越えて話がやすく、相談や協力がしやすい職場です。

また、課内には民間から転職してきた職員も複数おり、新卒で入庁した職員だけでなく、転職し入庁してくる方にも、馴染みやすい環境だと思えます。

Q4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

医薬品医療機器等法だけではなく、様々な法令に基づいて業務を行うため、まず法令や関係通知を理解し、合理的な根拠をもって判断を行うよう心掛けています。また、県民の方や業者と接する業務が多いので、県民目線のコミュニケーションが大切だと思います。

Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

様々な業務に携わることで、多くの経験が得られる一方、それぞれの業務ごとに新たな知識や技能が求められるので、日々、知識や技能の取得に努めなければなりません。また、世界中で新型コロナウイルス感染症の影響があるなか、新たに対応を求められる業務が増えてきました。前例のない中で、迅速な対応に苦慮する場面を多く経験しました。

Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

薬事衛生、食品衛生や環境衛生等、多岐にわたります。幅広い分野で活躍でき、様々な職種の方と一緒に仕事をすることができることに魅力を感じます。

Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

三方を海で囲まれ、冬暖かく夏涼しい、過ごしやすい気候です。豊かな平野と森や溪谷があり、緑あふれる土地柄で、自然や観光資源のほか、歴史文化や食材も豊富です。

Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

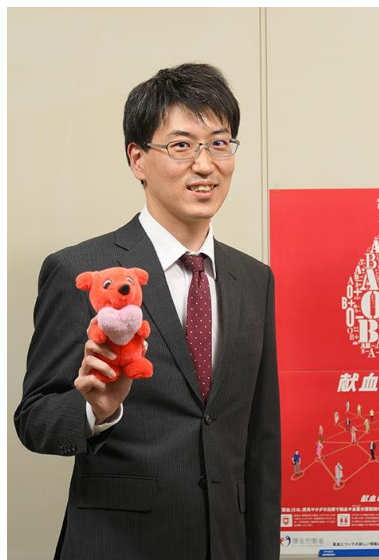
子供と共に公園で遊んだり、体を動かしてリフレッシュしています。

Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

今後も様々な業務に携わり、スキルアップしていきたいと考えています。

Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

行政の薬剤師は様々な分野で活躍できます。県民の皆さんの保健衛生の向上のために、一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



Schedule~わたしの一日~

8:15	12:45~15:00
出勤・メールチェック	献血啓発広告関係契約の資料作成
9:00~10:30	15:00~16:00
献血啓発資材の作成について打合せ	献血啓発広告について打合せ
10:30~12:00	16:00~16:45
献血啓発資材の資料作成	打合せ記録作成
12:00~12:45	16:45
昼食	退庁
	17:30
	子供を保育園に迎え